# 【中小企業の診断及び助言に関する実務の事例Ⅲ】

## 第1問(配点30点)

(設問 1)

首	都	圏	市	場	で	ŧ	進	む	通	信	施	設	の	省	ス	%	]	ス	化
2	対	し	,	X	社	ょ	り	評	価	が	高	V	新	製	묘	開	発	力	•
提	案	力	`	製	먭	•	施	工	먭	質	が	競	争	優	位	と	な	る	0

## (設問 2)

関	西	本	社	工	場	に	部	材	を	供	給	す	る	役	割	か	5	`	首
都	圏	市	場	向	け	の	生	産	•	出	荷	拠	点	に	関	東	エ	場	の
役	割	を	変	更	す	る	0	そ	の	た	め	に	`	関	西	本	社	工	場
カュ	5,	補	助	部	材	を	関	東	工	場	^	送	り	`	関	東	工	場	で
標	準	仕	様	部	材	を	在	庫	し	た	上	で	組	み	合	わ	せ	て	出
荷	し	`	輸	送	時	間	と	輸	送	コ	ス	<u>۲</u>	を	削	減	す	る	0	

## 第2問(配点40点)

(設問 1)

																			1
通	信	施	設	$\mathcal{O}$	大	き	さ	`	建	物	^	の	設	置	条	件	`	使	用
す	る	通	信	機	器	の	情	報	を	含	め	た	現	地	調	査	情	報	,
通	信	施	設	の	調	整	事	項	や	設	計	変	更	情	報	`	ラ	イ	ブ
ラ	リ	J	化	し	た	設	計	要	素	や	С	A	D	デ	J	タ	0		

## (設問 2)

作	業	研	究	を	用	V	て	$\mathbf{C}$	A	D	の	使	用	方	法	を	標	準	化
L	,	各	設	計	担	当	者	で	異	な	る	設	計	業	務	を	効	率	化
す	る	0	ま	た	`	共	有	化	さ	れ	た	各	種	情	報	を	ŧ	と	に
標	準	仕	様	部	材	の	設	計	を	誰	で	ŧ	可	能	に	し	た	り	`
類	似	物	件	に	つ	٧١	て	過	去	の	デ	_	タ	を	再	利	用	し	た
り	し	て	`	設	計	担	当	業	務	の	時	間	を	削	減	す	る	0	

## 第3問(配点30点)

Y	社	の	提	案	の	ま	ま	多	機	能	な	新	製	品	を	開	発	し	た
結	果	`	シ	ン	プ	ル	な	機	能	等	の	低	価	格	品	と	の	競	争
に	負	け	る	な	ど	`	市	場	の	要	求	と	離	れ	た	新	規	事	業
を		気	に	進	め	た	IJ	と	が	失	敗	要	因	で	あ	る	0	今	後
は	,	自	社	で	市	場	の	要	求	を	収	集	•	分	析	•	評	価	す
る	な	ど	計	闽	的	に	進	め	`	V	Е	を	用	V	て	継	続	的	に
価	値	0	恒	く	製	旧	を	開	発	す	る	IJ	と	IJ	留	意	す	る	0